



小田小だより

平成30年12月号

〒236-0052 横浜市金沢区富岡西1丁目69番1号 TEL 045(775)3011

<http://www-local.edu.city.yokohama.jp/sch/es/koda/>

横浜市立小田小学校

第3回 学校運営協議会を終えて

校長 村上 裕江

子どもたちにとっては、楽しみが多い月、12月になります。寒さも日々厳しさを増しておりますが、保護者の皆様、地域の皆様にはご清祥のこととお喜び申し上げます。今年1年、小田小学校にあたたかいご支援とご協力を賜りましたことを深く感謝いたします。

11月15日に「第3回 学校運営協議会」が開催されました。小田小学校では、昨年度より掲げていた「子どもたちの今と未来にハピネスを提供する小田小学校」の理念のもと、学校で子どもたちに与えられるハピネスを「夢中になって学ぶ楽しさ」と考え、「みんなで夢中になって学ぶ楽しさを小田小学校で味わおう！」を目指して、日々の教育活動に努めて参りました。毎日の授業こそが何よりも大切と考え、学校運営協議会委員の皆様にご授業参観をしていただきました。

授業参観後、学校運営協議会委員の皆様からは、貴重なご意見、ご感想を頂戴いたしましたので、主なご意見、ご感想の内容をまとめて紹介させていただきます。

- 学校全体の雰囲気明るく、授業に熱心に取り組んでおり、先生の思いの伝わる授業であった。
- 教室、廊下、掲示物もきれいで、先生の授業への取組や学級の雰囲気づくりがよく分かった。どのクラスの板書もきれいで感心した。子どもたちも、特に1年生は、人なつこく話しかけてきて、かわいらしい。
- 子どもたちのパソコンのスキルが高い。パソコンの指導を、義務教育の中で、どこまで徹底できるのか。何をもちよし、とするのが難しいところだと感じた。
- クラスによって机の配置や発言の指名の仕方が異なり、教科の内容に応じた工夫が見られた。
- 教室や図書室で、入っていくと子どもたちがあいさつし、ほほえましかった。
- 子どもたちが、お互いの顔をよく見合っって学習し、先生の話もよく聞いて、クラス全体が「会議室」のような雰囲気、つまり、授業に集中できていた。特に、6年生は一段と落ち着いて集中していた。
- 英語の授業では子どもたちのやりとりが上手で、自分の子ども時代にもこんな授業があったらよかった、と思った。
- 以前からそうだが、聞き上手の子どもたちである。先生の声のかけ方もよい。全員が授業に参加している。
- どのクラスもそれぞれに工夫していた。個別支援学級では、子どもたち一人一人が丁寧に指導され、生き生きしていた。
英語ボランティアのアシストの力も大きい。もっと長く見られるよう、授業参観の時間を長くしてほしい。
- 音楽では全員が楽器を手にして、熱心に取り組んでいる姿が印象的だった。
- 一人一人作業もしっかり行い、考えて深めていくという工夫がされていた。子どもたちの力がついてきていると感じた。
- 発言しやすいように工夫され、発言した子がうれしいと感じ、自分のペースで安心して取り組める雰囲気が感じられた。
- 地域で、あいさつを大人からするとあいさつを返すようになってきた。子どもの方からはまだできない。
- 運動会などの変更の連絡が、地域に明確に伝わる方法があると良い。

学校運営協議会委員の皆様方に見ていただくことで、再認識できたことも多くあり、今後の課題としてしっかり受け止めなくてはならないこともご指摘いただき、今後の教育活動の道しるべとなりました。

最後に、この1年、保護者、地域の皆様には大変お世話になりました。来年も、どうぞよろしくお願いたします。